

令和 7 年 5 月 12 日

令和 6 年度政務活動概要報告書

品川区議会日本維新の会
幹事長 松本ときひろ

品川区議会日本維新の会は 2 名で組織しています。政務活動の概要について下記の通り報告致します。

【概要報告期間】 令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

【収支】

会派所属議員 1 名につき月 19 万円、上記概要報告期間合計で 456 万円が交付されました。うち 233 万 7636 円が残余として返金額となっています。

【政務活動費内訳】

① 調査研究費：3,000 円

会派所属議員が、子どもの事故予防地方議員連盟に参加しました。

② 研修費：98,606 円

会派所属議員が、子どもの事故予防に関する研修等に参加しました。他自治体における教育・保育施設での事故予防の事例を学び、予算特別委員会等の機会に提案を致しました。

③ 資料費：20,074 円

議会審議に必要な調査研究のための書籍購入を行いました。主な書籍は以下のとおりです。

- ・菅野拓『災害対応ガバナンスー被災者支援の混乱を止める』ナカニシヤ出版
- ・日経クロステック、日経アーキテクチュア、日経コンストラクション編集『検証 能登半島地震 首都直下・南海トラフ 巨大地震が今起こったら』日経 B P
- ・鈴木猛康『地域防災の実践ー自然災害から国民や外国人旅行者を守るための実学ー』理工図書
- ・須田徹『生活保護費返還金等 債権管理マニュアル』ぎょうせい
- ・福岡県弁護士会生存権擁護・支援対策本部『生活保護の実務最前線 Q&Aー基礎知識から相談・申請・利用中の支援まで』民事法研究会
- ・宇那木正寛『自治体政策立案入門 実務に活かす 20 の行政法学理論』ぎょうせい

④ 広報・活動費：1,761,905 円

区民の皆様との意見交換会会場費用、区議会での活動を広報するための区政報告レポートの印刷、配布費用等として支出しました。国政と異なり地方自治体の課題は報道機関も中々報道しないため、区の課題の広報は区議会議員の役割と考えています。

⑤ 事務費：338,779 円

議員活動用パソコン等を購入しました。

【主な提案・要望事項】

マイスクールへ通う児童・生徒へ給食費相当の補助、マイスクールで使用する補助教材費の無償化、病児保育の拡充、入学手続き・すまいるスクール登録手続きの電子化、児童の長期休業期間中の朝の居場所確保、区民保養所の見直し、自転車の交通事故予防、標準服の区内共通化、防火水槽の整備見直し、長期的な財政シミュレーションの試算、熱中症対策、水辺の安全教育、PPP/PFI 手法導入等